



地域支えあいニュース

第11号

発行日 平成29年8月

綾瀬市生活支援体制整備事業プロジェクトチーム

(事務局:綾瀬市社協 地域福祉班) 電話:0467-77-8166 ファックス 0467-79-1812

E-mail info@ayase-shakyo.or.jp

「ささえあい井戸端会議」に決定！！

(仮称)第2層協議体という名称で行ってきた3つのモデル地区の活動ですが、先日開催をしました“綾瀬市生活支援体制整備事業プロジェクト会議”にて「ささえあい井戸端会議」という名称に正式決定しました。

この事業の大きな目的である「ささえあい」と、組織ではなく、出入り自由で自由な意見が発信できる気軽な場、「井戸端会議」を組み合わせたものです。例えば寺尾南地区であれば「ささえあい井戸端会議 寺尾南」となります。

生活支援体制整備事業第1回勉強会

「地域包括ケアシステムの背景と目指す方向性」～地域におけるそれぞれの役割～

日時 平成29年9月9日(土) ①午前10時から12時 ②午後2時から4時

会場 綾瀬市オーエンス文化会館小ホール

現在、綾瀬市生活支援体制整備事業プロジェクトチームでは、この「ささえあい井戸端会議」を市内14自治会圏域にて発足していただくための取り組みを行っております。

第1回の勉強会では、まず国が地域包括ケアシステムと、生活支援体制整備事業を創設した背景と現状、全国レベルでどのような取り組みがなされているのかを「公益財団法人さわやか福祉財団」の方からお話いただきます。

そして、今後この活動に興味を持ち、さらにご自分の地域で展開していくための考え方を学ぶ第2回勉強会を次のとおり計画しています。

この第2回勉強会では、既に活動を行っている3つのモデル地区の実践報告(ミニディスカッション)とゲームで支え合い活動を考えるワークショップを行います。原則として第1回の勉強会に参加した方が対象となりますが、第1回勉強会にどうしても参加することはできないが、第2回の勉強会や今後の取り組みに興味があるという方は、事務局までお問い合わせください。

日時 平成29年9月17日(日) 午前10時30分から12時30分

会場 綾瀬市オーエンス文化会館小ホール

モデル地区では…

ささえあい井戸端会議 寺尾南

地域における様々な団体や学校の現状を知ることを目的に地区社協、民生委員、子ども会、小中高校の先生をお招きして意見交換を行ってきました。特に学校の先生からは私たちの知らない学校の事情が多く語られ、大変勉強になりました。



ささえあい井戸端会議 上土棚

小学校の校長先生をお招きしてお話を聞きました。児童による支え合い活動を展開していくうえでの課題が多くあることを実感しましたが、積極的に地域との連携を模索する学校側の姿勢を感じることができ、これからの取り組みが楽しみになりました。今後も引き続き高齢者と子どもの接点を意識して話し合いを行っていきます。

ささえあい井戸端会議 吉岡

徹底的に地域の中で起こっている現状を持ち寄って話し合いを行っております。特にゴミと買い物の問題に関しては高齢者を中心とした聞き取りを行うなど、毎回無理のない範囲での宿題を出して次回に持ち寄っています。今後は、閉じこもっている男性をいかに地域へ引き出すかについて話し合っていく予定です。